

令和8年（2026年）度施策評価シート

令和 8 年 6 月 30 日

評価者	文化観光部長 高橋 謙司
-----	--------------

○ 施策の概要

総合計画上の位置付け	分野	6-(3) 勤労者福祉	施策の方針	6-(3)-①労働環境の充実
目標とするまちの姿	就労支援の充実を通じ、市民のライフステージや希望に合った多様な働き方ができるようになるとともに、勤労者に対する福利厚生をはじめとする労働環境の整備も進んでいます。また、専門的な技能をもった技能者の育成・確保が図られています。			
主な取組	(1) 就労支援の充実 高齢者や子育て・介護等で離職した方、障害者、ひきこもり状態にある方など、多様な世代や背景、課題を持った方々をはじめ、就職を目指す市民のライフステージやニーズに合った就労情報の提供や、相談・支援の充実、就労支援施策を推進します。 (2) 労働環境の充実 雇用や労働環境に不安や不満を持つ勤労者に各種相談事業を実施するとともに、中小企業勤労者の福利厚生を総合的に行う湘南勤労者福祉サービスセンターを支援します。 (3) 技能の奨励・啓発と継承 技能者の育成や後継者の確保に向けて、技能者への表彰や体験活動等による啓発活動を通じて、多様な技能への関心を高めることに努めます。			

1. 前年度(評価対象年度)の当該施策の目標

勤労者の相談事業を実施するとともに、求職者に対する就職支援相談や就労支援事業を推進し、若年者・女性・高齢者などが、それぞれのライフステージや希望に合った働き方ができる「働くまち鎌倉」の実現につながるよう努める。 また、技能職者の社会的地位向上や後継者育成に対する支援を継続し、専門的な技能を持った技能職者の育成・確保を図る。
--

2. 投入コスト

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	51,683	54,018	53,846	55,575	54,143	53,581
人件費	26,298	26,878	26,907	27,187	31,729	31,477
総事業費	77,981	80,896	80,753	82,762	85,872	85,058

3. 施策の方針にひもづく事務事業とその評価結果

重点事業	整理番号	事業名	法定受託事務	事業費(千円)	人件費(千円)	総事業費(千円)	事業評価	貢献度	最終評価
	文観-30	勤労者福利厚生事業		31,689	3,728	35,417	現状維持	A	現状維持
	文観-31	勤労者福祉支援事業		17,580	4,418	21,998	現状維持	A	現状維持
	文観-32	技能振興事業		689	6,212	6,901	現状維持	A	現状維持
重	文観-33	就労支援事業		3,623	17,119	20,742	現状維持	A	現状維持

4. 評価対象年度の主な実施内容

ライフステージや希望に合った多様な働き方ができるよう、就職支援相談を実施した。
また、若者、女性、高齢者別に、それぞれのニーズに合わせた就労支援を充実させるため、市内の若者（高校卒業から35歳くらいまで）、ミドル世代及び高齢者世代を対象にきめ細かな合同就職説明会を実施するとともに、就労を希望する女性を支援するため「女性のキャリアセカンドステップセミナー」を実施した。
勤労者の福利厚生充実のため、中小企業退職金共済制度掛金補助や近隣市とともに中小企業向け福利厚生制度への運営費支援などを継続して支援した。
技能職者の社会的地位向上や後進の育成、技能職者の技能を周知するため、優秀技能者の表彰や技能祭を実施した。

※実施できなかった事業とその理由

5. 成果指標

3. 成果指標

成果指標①		希望する職場で就労できていると感じる市民の割合（鎌倉市SDGs未来都市計画 指標）						出典		市民アンケート調査	
初期値	令和2年1月	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考	
	47.2	目標値	47.1	47.2	48.0	49.0	50.0	51.0	%		
		実績値	未実施	44.4	44.3	46.9	48.3	48.1			
		達成率	-	94.1%	92.3%	95.7%	96.6%	94.3%	%		

成果指標②		仕事と生活のバランスがとれていると感じている市民の割合（鎌倉市SDGs未来都市計画 指標）						出典		市民アンケート調査	
初期値	令和2年1月	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考	
	52.5	目標値	52.4	52.5	53.0	54.0	55.0	56.0	%		
		実績値	未実施	55.2	55.4	56.3	61.1	62.1			
		達成率	-	105.1%	104.5%	104.3%	111.1%	110.9%	%		

成果指標③		市内の事業所における障害者就労者数						出典		所管課調べ	
初期値	令和元年9月	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考	
	625	目標値	674	765	865	865	865	865	人		
		実績値	669	883	791	820	853	922			
		達成率	99.3%	115.4%	91.4%	94.8%	98.6%	106.6%	%		

6. 「施策の方針の成果指標」の達成状況等を踏まえた施策の達成状況の分析

市民アンケート調査において、希望する職場で就労できていると感じている市民の割合はやや下がっており、目標数値には満たなかった。一方、仕事と生活のバランスが取れていると感じている市民の割合は上昇し、目標を達成した。
従来から実施してきた女性や就労困難若年者に対する就職支援については、参加者数の確保が引き続き課題となっているため、周知や実施の方法を検討していく。
また、参加者に対しては、事業終了後も情報提供や就職相談などのフォローアップをすることにより支援の強化に取り組み、達成率を上げるよう努める。

7. 主な実施内容と施策の達成状況の分析を踏まえた評価

※主な実施内容と目標とするまちの姿の関係(達成状況とその理由)

「施策の方針にひもづく事務事業とその評価結果」における貢献度の分析

就労支援事業では、就労困難若年者、女性、高齢者等の就労支援相談や、合同就職説明会を開催し、それぞれの希望や事情に沿った就労支援を行った。

勤労者福利厚生事業・勤労者福祉支援事業では、勤労者が融資制度や各種補助金等の実施により、生活環境の向上、福祉増進や福利厚生の充実を支援し、安心して働くことができる環境整備に貢献することができた。

技能振興事業では、技能者表彰や技能祭を実施するとともに、技能職者の活動を支援することで、後継者育成や技能の周知に寄与することができた。

8. 今後の方向性

鎌倉ミライ共創プラン2030 該当施策

3-7 就労

就労支援相談、合同就職説明会等を通じて、就労を希望する方が、それぞれのライフステージや希望に合った働き方ができるよう支援していく。またワークライフバランスの向上に向け、労働相談及びメンタルヘルス相談の実施や、勤労者の福利厚生の充実を図り、労働環境の整備を行っていく。さらに、技能祭や技能体験活動の実施を通じて、技能職に対する理解を深めていく。